

広報

きみの



今月の主な内容

- 新しい農業委員決まる 2
- 9月1日は「防災の日」 3
- 第7回きみの夏祭り盛大に開催される 4
- まちの話題 5
- 健康・福祉ガイド 6～7
- お知らせ・募集 8～9
(きみのめぐり愛 2012 参加者大募集)
- ふれあいネット 10～13
- 消防だより 14
- 町民カレンダー・生き生きレシピ 15
- 農林商工まつりの開催について 16

今月の表紙

起震車で震度7を体験する参加者たち。(円内は、住民と一緒に避難所である野上中学校体育館に向かう中学生ボランティア) / 8月19日、野上中学校で行われた下佐々地区自主防災訓練より【3面に関連記事】

2012
(平成24年)
第81号

9

新しい農業委員が決まりました

(委員26名 / 選挙20名・推薦6名)

任期満了に伴う紀美野町農業委員会委員一般選挙が7月31日に告示され、20名が無投票で当選されました。また、6月の議会で選出された議会推薦4名のほか、農業協同組合、農業共済組合からそれぞれ1名ずつ選任されました。(敬称略)

※任期：24年9月1日～平成27年8月31日(3年間)

【選挙による委員】

北阪 康行(長谷)	恩地 舜弘(中田)	田代 賢一(下佐々)	峯尾 佳伸(松ヶ峯)	東芝 仁(長谷宮)	西鳥 裕章(桂瀬)	大家紀巳雄(小西)	堀 修(東野)	峠 博文(釜滝)	西山 延一(西野)	中尾 登(谷)	沼田 幸雄(津川)	中谷 一(箕六)	部家 豊(花野原)	新田 隆生(福井)	宮西 幸次(荻津呂)	森下 宗泰(永谷)	橋本 幸作(柴目)	松尾 好純(坂本)	芝崎 哲治(動木)
-----------	-----------	------------	------------	-----------	-----------	-----------	---------	----------	-----------	---------	-----------	----------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------	-----------

【議会からの推薦委員】

湯谷 絹子(松瀬)
松本 京子(大角)
上北よしえ(円明寺)
杉野 米三(福田)

【農業協同組合からの推薦委員】

上段 順弘(荻垣内)

【農業共済組合からの推薦委員】

中谷 泰造(明添)



紀美野町消防団 第12分団(上神野地区) 健闘!!

第24回和歌山県消防ポンプ操法大会

去る、8月5日(日)に紀の川市打田スポーツ公園において、第24回和歌山県消防ポンプ操法大会が開催され、本町から第12分団(上神野地区)が小型ポンプ操法の部に出場しました。この大会は、消防団員の技術向上などを目的に、2年に1度開かれていま

す。当日は、町長、団長や第12分団員ら関係者が見守る中、出場14団体中、最後まで2番目に競技を行い、規律ある操法とすばらしいタイムで、これまで約3ヶ月に及ぶ猛訓練の成果を十二分に発揮されました。惜しくも入賞は逃しましたものの、会場内から大きな拍手を受けていました。

出場された選手は、
(指揮) 前久保 治氏
(1番) 西 惇之氏
(2番) 田口 晋彬氏
(3番) 土井 俊明氏
中内 啓光氏
東 啓司氏

出場された選手の皆さん、支援の12分団の皆さん、暑い中本当にお疲れ様でした。



競技を行う第12分団の選手の皆さん



入場行進

国本原ゴルフ倶楽部に感謝状を贈呈

普通救命講習を20回受講

8月8日、国本原ゴルフ倶楽部で普通救命講習会が開かれ、従業員約30人が消防本部の救急隊員から心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)を使用した救命処置を学びました。

当倶楽部では、プレー中の事故に備えて毎年この時期に講習会を実施しています。そして、今回が20回目となり、長きにわたり積極的に救命講習を受講し応急救護技術の普及啓発に努められたことにより、寺本町長から当倶楽部(池添 勇支配人)に感謝状が贈呈されました。



9月1日は「防災の日」

日ごろから備えを万全に

大正12年9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れないという主旨と、この時期に多い台風・集中豪雨等への心構えを含めて、9月1日は「防災の日」とされています。

昨年3月11日には東日本大震災が発生し、甚大な被害をもたらしました。また、今後30年以内に東南海地震の発生確率が70%、南海地震が60%程度と予測されています。

地震の発生や雨を止めることはできませんが、被害を最小限に抑えるためには、一人ひとりが災害時に適切な行動をとれるよう、日ごろからの準備が大切です。「防災の日」を機会に、万が一に備えて私たちにできる事を、家族みんなで話し合っておきましょう。



消火栓からの放水訓練（西野地区）

各自主防災組織で訓練を開催して、災害に備えましょう!!

災害発生時における被害の軽減等町民一人ひとりが災害に立ち向かい、「自分たちのまちは自分たちで守る」という心構えを持ち、自主防災組織が各地区・地域で結成されています。

防災訓練行われる

8月19日（日）、下佐々地区自主防災組織（根来 平会長）の防災訓練が野上中学校で行われ、住民ら約250人が参加しました。参加者は午後1時の「ただ今から訓練を



消火栓の操作を学ぶ住民（下佐々地区）

台風に備えよう

— 台風シーズン到来 —

台風が来る前に

- ☆台風情報を注意深く聴きましょう。
- ☆窓や雨戸はしっかりとカギを掛けて、必要ならば外から板を打ち付けて補強しましょう。
- ☆懐中電灯、携帯ラジオ、衣類、非常食などをまとめてリュックサックに入れて、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。
- ☆避難場所として指定されている所を確認しましょう。

【防災マニュアルを参照ください。（平成19年4月に配布済）】

なお、町ホームページの防災情報で、町内における気象情報や最新防災情報、防災マニュアルがご覧いただけます。

地震 安全対策10ヶ条

- 1 まずは身の安全を!
- 2 すばやく火の始末
- 3 戸を開けて出口の確保
- 4 火が出たらすぐ消火
- 5 あわてて外に飛び出さない
- 6 狭い路地・ブロック塀には近づかない
- 7 協力し合って応急救護
- 8 山崩れ、がけ崩れに注意
- 9 避難は徒歩で
- 10 正しい情報を聞く

災害に備え飲料水造水機導入

大地震が発生した際の飲料水確保は何を置いても重要です。近年、地震や災害がいたるところで人々を苦しめており、近い将来、東南海・南海地震の発生が言われている中、災害対策用造水機が注目されています。同機は、プールの水や、井戸水・河川、湖沼水等を膜ろ過により浄水し飲料水を造るもので、昨年発生した台風12号により被災した那智勝浦町でも、同機を活用し被災地の給水が行われました。



本町でも、昨年からの防災プロジェクトチームを立ち上げ、住民の皆様方の安全・安心を最重要課題に、防災施策の一環として本機2台を導入しました。造水機は、停電時も想定し発電機付きで、ポンプで吸い上げた原水を高性能膜モジュールに通し、水道水と同濃度の殺菌用塩素を自動注入し、ミクロのレベルの汚れや雑菌を取り除き、飲料水として適するレベルに浄化するものです。導入機は1時間で1台当たり2000リットルの飲料水をつくる能力があり、24時間フル稼働した場合、5万リットルの水が浄化できます。また、造水機・発電機・給水タンク・水栓スタンドを軽トラックの荷台に積んで運べるため、移動や保管も容易です。こうした機器を使用しないですめばいいのですが、万が一のため当町でもこうした備えをおこなっています。

そこで、皆様にお願ひがあります。現在でも使用できる井戸を持っておられ、非常時にご協力いただけるご家庭がございましたら、役場水道課（489-2474）までご一報くださいますようお願いいたします。

◎防災訓練の訓練申込は、役場総務課特別対策室（TEL 489・5912）までご連絡下さい。

この訓練には、地区の中学生ボランティア約40人も参加し、テントの設営などを行いました。また、7月8日には西野地区（赤阪恵子区長）で防災訓練が行われ、地震体験車による体験と消火栓使用訓練に住民33人が参加しました。

第7回

きみの夏祭り

盛大に開かれる!!

約16,000人が来場!!

恒例の第7回きみの夏祭りが8月15日、木の温もり広場（紀美野町文化センター）で開かれ、町内外から約16,000人が訪れました。

会場には、実行委員会が企画したコーナーや夜店がずらりと並び、大変にぎわっていました。

夏祭りは午後4時にスタートし、ステージでは初出演のスポーツ少年団新体操クラブによる踊りやライブ、子どもたちに人気のキャラクターショーなどが催され、祭りを盛り上げてくれました。また、

盆踊りでは会場中央に設けられたやぐらの回りを紀美野音頭や炭坑節などに合わせて、大人から子どもたちまで元気に踊っていました。

そして、午後8時30分から花火大会が始まり、約1,500発の色とりどりの花火が真夏の夜空に打ち上げられると、観客から歓声と拍手が上がっていました。

夏祭りにご協力ありがとうございました!!

関係各団体、海南警察署、紀美野町消防団第11、14分団、



交通指導員の方々には特別のご協力をいただき、ありがとうございました。
【きみの夏祭り実行委員会】



盆踊り



セレモニー



和歌山県更生保護女性連盟 紀中ブロック研修会 開かれる

7月25日、中央公民館において第40回和歌山県更生保護

女性連盟紀中ブロック研修会が開かれ、会員約200人が参加しました。

まず、和歌山保護観察所所長の石原浩一氏の「更生保護女性会に期待するもの」と題して基調講演があり、その後、「更生保護ボランティアとしての活動を一層充実させるために」についての意見交換や分科会・全体協議が行われ、活発な意見が出されました。



初出演のスポーツ少年団新体操クラブの子どもたち

まちの話題

イベントで地域おこしを!!

志賀野2012 夏フェスタ

8月19日、「志賀野2012 夏フェスタ」(主催・未来de志賀野/代表 赤阪恵子さん)が旧志賀野小学校と志賀野地区公民館で開かれ、多くの人出でにぎわいました。参加された方は「歌とお話のコンサート(アンサンブルリリックス)」や出店ブースなどで楽しいひと時を過ごしていました。

赤阪さんは「イベントを通じて、人と人が交流し、地域の活性化につなげたい。」と話しています。



地区公民館で開かれた「歌とお話のコンサート」

アユのつかみ取りに歓声!!

町内の園児の皆さん

8月3日、アユのつかみ取り大会(主催・貴志川漁業協同組合〔竹内 隆組合長〕/協賛・県内水面漁業協同組合)が、かじか荘下の貴志川で開かれ、町内4保育所の年長児(36人)が招待されました。この催しは、同組合が子どもたちに鮎に親しんでもらおうと毎年開いているものです。



鮎をつかまえて大はしゃぎの園児

川に張られた網の中には、体長20センチを超える鮎約600匹が放され、園児たちは、歓声を上げながら鮎を追いかけ、素早い鮎の動きに悪戦苦闘しながらも素手でつかんだり、網ですくっていました。

つかみ取りの後は、用意された鮎の塩焼きをみんなおいしそうに食べていました。

園児たちにとって、保育所最後の夏の楽しい思い出となったことでしょう。

第2回「トリプルP:前向き子育てプログラム」が終了しました!

今回、12名の子育て真っ最中のお母さんが、6月から始まった「トリプルP:前向き子育てプログラム」を受講され、8月7日に修了されました。

みんなが持っている子育ての悩みは、ちよつとした方法や技術を学ぶことで、子どもとの関係を良い方向に変えることができます。受講されたお母さんたちの感想の一部をご紹介します。

♪お母さんたちの感想から...♪
「ほかのお母さんたちと、子どもの悩みを一緒になって考えていくことで、自分だけがこんなに悩んでいるわけではないと気づき、気持ちが楽になりました。」

「自分(親)の行動に気を付けるだけで、劇的に子どもは好ましい行動をするようになりました。こんなに変わるのかと驚いています。その変化が嬉しくて、楽しみながら子育てができるようになります。」



「自分(親)の行動に気を付けるだけで、劇的に子どもは好ましい行動をするようになりました。こんなに変わるのかと驚いています。その変化が嬉しくて、楽しみながら子育てができるようになります。」

「これからも、常に前向きに、親の行動や気持ちで、子どもは変わることを忘れずに、子育てを楽しみたいです。」

夏の風物詩 「大流しそうめん大会」でにぎわう!!

かじか荘

7月29日(日)、かじか荘で「第3回大流しそうめん大会&鮎のひっかけ釣りイベント」が開かれ、約600人の観光客でにぎわいました。

参加者は、竹製の流し台(90m)で次々と流れてくるそうめんをすくいとり、おいしそうに食べていました。また、鮎のひっかけ釣りで釣った鮎を塩焼きにしてもらって食べた。子どもたちは川遊びを楽しんでいました。

なお、地域のボランティアが竹製の流し台の製作や竹の器作りなど運営に参加さ



れ、イベントを盛り上げました。

きみの定住を支援する会 だより

きみの定住を支援する会では都市農村交流の一環として、夏に全9回のワークショップ「ほんまもん交流会」を順次開催しています。

8月上旬には「郷土料理ともちまき体験」「神野市場地区周辺高野街道散策」を行いました。

参加者のみなさんには、紀美野町の郷土の話や歴史、文化について、地元の方々や講師の方と話しをすることができて感じてくださいました。紀美野町を知らなかった参加者にとって、すっかり紀美野町を刻み込むことができました。

これからもワークショップは続きますので、引き続き皆様のご協力をよろしくお願い致します。



保健センターだより

平成 24 年度衛生カレンダーをご覧ください。

子育て支援センターからのお知らせ

■保育所開放のご案内（お申込みは、各保育所まで）

- 野上第1保育所：9月10日（月）・24日（月） TEL489-2144
- 野上第2保育所：9月 4日（火）・18日（火） TEL489-4953
- 神野保育所：9月 5日（水）・19日（水） TEL495-2049
- 毛原保育所：9月12日（水）・26日（水） TEL499-0131

■遊びの教室のご案内（お申込みは、支援センター TEL 489 - 2144 まで）

- ※留守の場合は、野上第1保育所
 - コアラ 9月12日（水）9：30～11：30 総合福祉センター（ボール遊び）
 - カンガルー 9月25日（火）9：30～11：00 総合福祉センター（プレイルーム）
- なお、いずれの行事も今年度に入り初めて参加される方は、申込みよろしくお願ひします。

■子育て支援センター・自然体験世代交流センター開放・育児相談のお知らせ

- 親子、友達との遊び場として、ご利用下さい。（対象）紀美野町在住の子どもと保護者
- 【子育て支援センター】 動木156（TEL489-2144）
毎週 月曜日～金曜日（10：00～12：00・13：00～16：00）
9月10日（月）は『野いちごの会』による絵本の読み聞かせ
9月24日（月）は栄養士による栄養相談
- 【自然体験世代交流センター】 鎌滝636（TEL495-3127）
9月13日・27日（第2・4木曜日）（9：30～11：30）
9月13日（木）は栄養士による栄養相談
- 【育児相談】 センター開放日と同じ日・時で行います。（対象）紀美野町在住の子どもと保護者
※子育てに関する悩み等、個別に面接・電話・訪問相談を行います。

献血のお知らせ 9月13日（木）10：00～12：00 紀美野町役場美里支所 13：30～16：00 紀美野町役場本庁
9月16日（金）10：00～12：00・13：00～16：00 紀美野町のかみふれあい公園
※その日の健康状態や服薬等により、献血できない場合があります。

海南保健所だより

事業名	対象・内容等	日 時
健康相談	健康診断書の作成 一般健康相談	9月10日（月） 9：30～10：30
		9月24日（月） 9：30～10：30
エイズ検査	エイズの各種相談	9月10日（月） 9：30～10：30
		9月24日（月） 9：30～10：30
検便		9月10日（月） 9：30～10：30
		9月24日（月） 9：30～10：30
こころの健康相談	こころの健康上、不安をもつ方及び家族 ※精神科医師が相談に応じます。 ※他の日は精神保健福祉相談員が相談に応じます。	9月 6日（水） 14：00～ 9月12日（水） 9：00～ 9月26日（水） 13：30～ ※ 予約制です。
骨髄バンク 登録検査	骨髄提供者（ドナー）の登録をするための 血液検査と登録手続きを行います。	9月10日（月） 10：30～11：30 9月24日（月） 10：30～11：30 ※ 予約制です。
医療安全相談	医療に関する各種相談に応じます。	月曜日～金曜日 9：00～17：00

お問い合わせ、お申し込みは、海南保健所まで

海南市大野中939（TEL 482-0600）

健康相談のお知らせ（9月の日程）

- 場 所：総合福祉センター
- と き：毎週水曜日 5日、12日、19日、26日
- 時 間：午前9時～11時 ■対象者：住民すべての方
- 内 容：健康に関することすべて
・乳幼児の相談 ・離乳食の相談 ・健診結果の相談 等

各種健診結果を説明します。自分の健康状態を知り、今後のよりよい生活につなげましょう。
生活改善に関心のある方は、保健師・栄養士が相談に応じますので、お気軽にお問い合わせください。

- ★母子健康手帳・健康手帳・健康ファイルをお持ちの方は、必ず持ってきて下さい。
 - ★ご希望により血圧測定・検尿・体脂肪測定・骨密度測定もおこないます。
- お問い合わせ先：保健福祉課（TEL489-9960）

- 虐待予防に関する相談窓口 地域包括支援センター（保健福祉課）
- 〔連絡先〕 平日（8：30～17：15） TEL 489 - 9960（直通）
休日・夜間（17：15以降） TEL 489 - 2430
- 〔場 所〕 紀美野町下佐々1408-4 紀美野町総合福祉センター内
- 〔メール〕 houkatu@town.kimino.lg.jp

歯に自信のある方募集



紀美野町では、ハチマルニイマル8020運動（80歳になっても自分の歯を20本以上残そう！）を実施しています。8020達成者は“健康で長生き”と言われています。そういう方々が増えると紀美野町はより一層元気な町になりますね。

そこで、下記に該当する方を歯科優良者として表彰させていただきます。歯に自信のある方は、ぜひお申し込みください。

- 【対象者】 H24年9月1日現在で紀美野町に住所を有し、次の①か②に該当する方
- ① 80歳以上で自分の歯が20本以上残っている方（8020で表彰されたことがある方は対象になりません）
 - ② 90歳以上で自分の歯が20本以上残っている方（9020で表彰されたことがある方は対象になりませんが、8020で表彰された方は対象になります）

【申し込み】 9月28日（金）までに保健福祉課まで電話にてお申し込みください。（電話：489-9960）

※申し込みいただいた方には、表彰審査のため、調査をさせていただきます。ご了承ください。

健康づくりコーナー

【問い合わせ・申込先】
保健福祉課（総合福祉センター）Tel 489-9960

特定健康診査（国民健康保険）及びがん検診のご案内

～年に一度はあなたの大切な体の健康チェックをしましょう！！～

今年度、最後の集団健診です！！

【集団健診日程】

日 程	場 所	申し込み 締め切り	国保特定 健診	胃がん 検診	大腸がん 検診	肺がん 検診	乳がん 検診	子宮がん 検診	歯科検診
10月28日(日) 8時～受付	紀美野町総合 福祉センター	10月17日(水)	○	○	○	○	○	○	○

医療機関健診については、4月に各戸配布している『衛生カレンダー』をご覧ください。

- 国保特定健診対象者：40～74歳の紀美野町国保加入者。健診費用は無料。
（※社会保険被保険者の方の特定健診受診方法については、それぞれの医療保険者にご確認ください。）
- 各がん検診対象者：20歳以上の紀美野町民。検診費用は、がん検診1種類ごとに500円（40歳以上は無料）。

『介護予防』④ 口の健康を保ちましょう！

●食べることや会話をする楽しさに、口の健康はかせません。

しっかり噛めて、食事をおいしく食べられるのは、とても楽しいことです。口を開け、会話を楽しみ、声を出して笑うと、心身ともに爽快になれます。しかし、口の健康が保たれていないと、食べる楽しみを持てなかったり、人との交流が減ってしまったり、栄養状態が悪くなったりして、元気に活動することができなくなります。

よく噛んで食べることは、脳を刺激して認知症の予防になり、口の手入れは、歯の病気や口臭を防ぎます。更に舌やほおなどの筋肉を鍛えると、飲み込む力を高め、食べ物を気管に飲み込むことで起こる肺炎（誤嚥性肺炎）も防げます。

毎日の口の手入れと、よく噛んで食べることを習慣にしましょう。

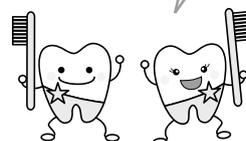
●あなたは大丈夫？ 口腔機能低下のサイン！

- 半年前に比べて固いものがたべにくくなった
 - お茶や汁物等でむせることがある
 - 口の渴きが気になる
- これらの症状のある方は要注意です。

●お口健康を高めるには。

- ・毎食後きちんと歯磨きをしましょう。
- ・義歯（入れ歯）は毎日洗浄しましょう。
- ・時には舌の清掃も。
- ・しっかりよく噛んで食べましょう。
- ・口の体操を習慣にしましょう。
- ・かかりつけ医をもって、定期的に歯科健診を受けましょう。

10月28日(日)に総合福祉センターで歯科健診があります。この機会にご利用下さい。



ポリオの予防接種について

◎24年9月より、生ワクチン（飲むワクチン）から不活化ワクチン（注射）に変わります。

ポリオ（小児麻痺）は世界ではまだ流行している地域があり、渡航者などを通じて感染する可能性があります。ワクチンを接種し、ほとんどの人が免疫を持てば、国内の流行を防ぐことができます。

従来の生ポリオワクチンは、ごくまれにですが、接種後、手足の麻痺を発症する恐れがあることが危惧されていました。そのため、定期的予防接種が、9月から生ワクチンより安全な不活化ワ

クチンに切り替えられることになりました。

対 象 者：3か月～7歳半未満の乳幼児で、
生ポリオワクチンを1回接種した児、または全く接種していない児
不活化ポリオワクチンを任意で1～3回接種した児

接種方法：個別接種

※対象者には個人通知でお知らせします。

※任意で不活化ポリオワクチンを接種した方は、保健福祉課まで接種年月日をご連絡ください。

障がい者巡回相談のお知らせ

海南市・紀美野町から委託をしている指定相談支援事業所による巡回相談を下記のとおり実施します。

「障害福祉に関する制度を知りたい」「サービスの利用の仕方がわからない」など、障がいのある人や保護者、介護者などからのさまざまな相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のための必要な援助などを行います。

巡回相談は、原則予約となりますので、直接事業所に連絡してください。（家庭訪問も行います。）

なお、巡回相談日以外でも相談に応じていますので、下記事業所までご連絡ください。

対 象 者	月 日	場 所・時 間	予 約 先
精神障がいの方・ 家族の方	9月4日(火)	美里支所 9時30分～正午 総合福祉センター 13時30分～16時	●野上厚生病院内相談支援事業所 Tel 489-2908 ●和歌山県福祉事業団海草圏域 障害児者相談支援事業所「らん」 Tel 494-3539
身体障がいや 知的障がいの方・ 家族の方	9月19日(水)	美里支所 9時30分～正午 総合福祉センター 13時30分～16時	●療育センターAoi Tel 483-0454 ●和歌山県福祉事業団海草圏域 障害児者相談支援事業所「らん」 Tel 494-3539

お知らせ・募集

紀美野町老人クラブ連合会 から入会等のお知らせ

老人クラブでは会員を随時募集しています。おおむね60歳以上の方ならどなたでも入会できます。主な活動は、「健康づくり・仲間づくり・社会奉仕活動・友愛訪問」などですが、地域の活性化につながるような、新しい魅力的な活動を共に創っていきたくて頑張っています。年会費については、地域の単位クラブによって違いますので地域の役員さんにお尋ねください。

井村会長からの一言「親睦を兼ねた旅行やスポーツ大会を実施しています。皆様の入会・参加をお待ちしています。」

【問い合わせ】

紀美野町老人クラブ連合会事務局（紀美野町総合福祉センター内）
Tel 489・9960

消費者問題の相談について

消費生活に関わる問い合わせ・苦情相談について、消費生活相談員による問題解決のための助言・あっせん・情報提供を行っています。（毎月第2・4木曜日午後1時～4時）

9月の相談日
■9月13日・27日（木）

海南省海南保健福祉センター1階第1相談室

【問い合わせ】
総務課 Tel 489・5912

秋の全国交通安全運動

■期間
9月21日（金）
～30日（日）

平成24年度交通安全年間アローガン
シニアの部最優秀作品
「止まるはず 行けるはずが 事故のもと」

①運動重点
子どもと高齢者の交通事故防止

②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止

③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
④飲酒運転の根絶

防災行政無線を用いた全国一斉の緊急情報の伝達試験

平成24年9月12日（水）
10時ごろと10時30分ごろの2回実施します

地震や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム（J-ALERT（ジェイ・アラート））（※）から送られてくる国からの緊急情報を、防災行政無線を用いて確実に皆様へお伝えするため、町内で緊急情報伝達手段の試験を行います。

紀美野町が当日実施する試験は次のとおりです。

■情報伝達手段

防災行政無線の放送



■内容

町内に設置してある防災行政無線から、次の放送内容が放送されます。

放送内容

「これは、試験放送です」 3回繰返し
+ 「こちらは、ぼうさい紀美野町です。」
+ 防災行政無線チャイム

注）紀美野町以外の地域でも、全国的に様々な情報伝達手段で試験が実施されます。

（※）J-ALERT（ジェイ・アラート）とは、地震・津波や武力攻撃などの災害時に国から送られてくる緊急情報を人工衛星などを活用して瞬時に情報伝達するシステムです。

問い合わせ 紀美野町総務課特別対策室
Tel 489-5912

国民年金保険料免除等の申請について

保険料の免除や猶予を受けず保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「若年者（30歳未満）納付猶予制度」があります。

また退職された方で保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される特例免除制度があります。（特例免除制度は、退職（失業）した年度及び翌年度に限り、利用することができます。通常、保険料が免除されるためには、申請者本人・配偶者・世帯主の方が所得基準の範囲内である必要がありますが、特例免除では、審査の対象となる申請者本人の所得を除外して審査を行います。）

申請書は、役場住民課または美里支所住民室に備え付けてあります。特例免除を申請される場合は、**雇用保険受給資格者証や雇用保険被保険者離職票等の公的機関の証明書の写しを添付**してください。

また、申請は原則として毎年度必要です。

【問い合わせ】 紀美野町役場・住民課 Tel 489-5903
美里支所・住民室 Tel 495-3464

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施します！

■日時

平成24年9月10日（月）～14日（金）
午前8時30分～午後7時
平成24年9月15日（土）・16日（日）
午前10時～午後5時

■場所

和歌山地方法務局内人権相談室

■電話番号

0570-003-110

（全国共通ダイヤル）

◎高齢者や障害者をめぐる様々な人権に関する問題（暴行・虐待など）についてお気軽にご相談ください。

◎相談は無料、秘密は厳守されます。

◎法務局の職員又は人権擁護委員が相談に当たります。

【お問い合わせ】

和歌山地方法務局人権擁護課内

和歌山県人権擁護委員連合会

Tel 073-422-5131



働く未来を考える 就業構造基本調査が実施されます

総務省統計局では、10月1日現在で「就業構造基本調査」を実施します。

この調査は、ふだん仕事しているかどうかや、就業に関する希望などについて調査し、その結果は国や都道府県が実施する雇用施策を始め経済政策などに必要な基礎資料として幅広く使われます。

今回の調査では、少子・高齢化社会における雇用環境の把握及びワークライフバランスの分析に資するため、育児・介護の実施状況、育児休業・介護休業など制度の利用状況を調査するなど、我が国の就業構造をより的確にとらえることをねらいとしています。

調査の対象は、国の全世帯のうちから統計的手法により選定した約47万世帯のうち、15歳以上の世帯員、約100万人です。紀美野町でも6地区が調査対象となっています。9月から、統計調査員が調査世帯へ調査票の記入のお願いに伺った際には、調査の趣旨をご理解いただき、調査票へのご記入をお願いします。

なお、就業構造基本調査により集められた情報は、「統計法」という法律により厳重に保護されますので、安心してありのままをお答えください。

総務省統計局・和歌山県・紀美野町
問い合わせ先：企画管財課 073-489-5913



警察からのお願い (TEL 432-0110)

過激派アジト発見にご協力を！

過激派とは

過激派とは、平和で自由な民主主義社会に反対し、自分達の意見を通すためには暴力も平気で行う極めて反社会的な人間の集まりです。

過激派は、これまでに自分達と意見が違ふというだけで、一般の社会や個人の自宅などに「爆弾」や「時限式発火装置」を仕掛けて放火したほか、過激派同士で対立するグループのメンバーを襲い殺害するなど凶悪な事件を引き起こしています。

過激派の「非公然アジト」ってなに？

「非公然アジト」とは、過激派の非公然活動家などが、襲撃の計画を練ったり、武器を作ったりするための「隠れ家」のことをいいます。

彼らは、私達の周りにどこにでもあるようなアパート・マンションの一角や借家などで善良な市民を装いながら生活しています。

非公然アジト発見のポイント

- 単身又は夫婦だけのはずなのに、多数の人が出入りしている
- 昼間でもカーテンを開けて、部屋の中が見えない様になっている
- 空家・空き部屋から音がしたり、明かりが漏れたりしている
- 早朝・深夜など人目が無くなってから、外出している
- 部屋の出入りの際、周囲を異常に気にしている
- 部屋の中から薬品の臭いや金属音が聞こえる
- レンタカーなどを使って、ひっそりと引っ越しをする

★お問い合わせは★
自衛隊和歌山地方協力本部
有田募集案内所

有田市宮崎町10316
TEL 0737-826631
TEL 0737-826632
TEL 0737-826633
TEL 0737-826634
TEL 0737-826635
TEL 0737-826636

E-MAIL: recruit-wakayama@pcomod.go.jp

きみのめぐり愛2012 ～きみのに恋！ここから始まる～ 参加者大募集!!

- 日 時 平成24年10月7日(日)
(受付) 9時30分～
(閉会) 17時30分
- 場 所 紀美野町文化センター
(紀美野町神野市場218番地)
- 資 格 ※男性はスーツ着用でお願いします。
男性：紀美野町に在住、
または将来紀美野町に居住意思のある
紀美野町在勤の20歳以上の独身の方
女性：20歳以上の独身の方
- 参加費 男性：1,000円 女性：無料
- 応募方法 ※要事前申込み
(FAX・郵送・持参にて応募の場合)
応募チラシに記入の上、下記応募先まで
応募願います。
(メールにて応募の場合)
次の7項目を記入の上、下記応募先
メールアドレスまで応募願います。
①住所 ②氏名(フリガナ) ③性別
④年齢 ⑤職業 ⑥連絡がとれる電話
番号・メールアドレス ⑦応募動機や
自己PRなど、あなたの熱い思い

■申込み締切日
平成24年9月14日(金) 17時
※当イベントの最後に、異性の方へ直接言葉で想いを伝えていただく形式による告白タイムを企画しておりますので、ご了承の上ご応募下さい。

問合せ・応募先
きみのめぐり愛実行委員会
(紀美野町商工会青年部内)
〒640-1131
和歌山県海草郡紀美野町動木1388-1番地
TEL: 073-489-3260
FAX: 073-489-5627
Mail: konkatsu@w-shokokai.or.jp

9月は、「国際テロの未然防止月間」です

国際テロ組織アル・カエダ等が、世界各地でテロを起こし、多数の死傷者が出るなど、国際テロを巡る情勢が厳しさを増しています。

我が国は、テロ組織により攻撃対象として名指しされるなど、テロの脅威とは決して無縁ではありません。

テロの未然防止のため、不審な人や車、荷物など、「あやしいな。おかしいな。」と感じたら、最寄りの警察署、交番、駐在所まで通報をお願いします。

また、警察によるテロ対策、警戒・警備にご協力をお願いします。

防衛省からのお知らせ

募集種目	受付締切等	応募資格(年齢・学歴)
自衛官候補生(男子)	随時受付	18歳以上27歳未満
自衛官候補生(女子)	9月7日(金)	18歳以上27歳未満
一般曹候補生	9月7日(金)	18歳以上27歳未満
航空学生	9月7日(金)	高卒(見込含)21歳未満
防衛大学校学生(一般・前期)	10月1日(月)	高卒(見込含)21歳未満
防衛医科大学校学生	10月1日(月)	高卒(見込含)21歳未満
看護学生	10月1日(月)	高卒(見込含)24歳未満

ふれあいネット

教育委員会
生涯学習課
TEL 489-5915
学事・生涯学習室
TEL 495-9055

文化センター
TEL 495-9055

中央公民館
TEL 489-5915

小川地区公民館
TEL 489-4511

志賀野地区公民館
TEL 489-5145

セミナーハウス未来塾
TEL 498-0521

自然体験世代交流センター
TEL 495-3127

みさと天文台
TEL 498-0305

スポーツ公園管理棟
TEL 489-5368

紀美野町文化祭出品・出演募集

第7回紀美野町文化祭を
11月3日～5日まで中央公
民館・文化センターで開催
します。

■展示会

【一般】中央公民館

【児童生徒】文化センター

○11月3日(土・祝)・4日(日)
午前9時～午後5時

○11月5日(月)
午前9時～午後4時

※児童・生徒作品は午後5時
まで展示



午前10時～午後4時頃
○申し込み9月25日(火)まで

■茶席

《中央公民館》

○11月3日(土・祝)・4日(日)
午前10時～午後3時頃

《文化センター》

○11月4日(日)
午前10時～午後3時頃

(お菓子がなくなり次第終了)

■申し込み・問い合わせ 中
央公民館又は文化センターへ

※皆様からのたくさんのご応
募をお待ちしております。



(出品内容) 一人2点まで

・洋画 15号まで

・日本画 10号まで

・写真 半切、全紙

・書道 条幅(床掛軸以内、
屏風ついで不可) 10号ま
ではガラス額縁可。

・その他 工作、手芸類(大き
い作品はご相談ください。)

○申し込み9月25日(火)まで

■児童生徒発表会(文化センター)

○11月3日(土・祝)

午後1時～4時頃

■芸能大会(文化センター)

○11月4日(日)

第7回 紀美野町スポーツ・レクリエーション大会参加者募集!

今年も、第7回スポーツ・
レクリエーション大会を開催
します。子どもからお年寄り
まで、気軽に参加できる内容
となっております。皆様ふるつ
てご参加ください。

■日時 10月8日(月・祝)

午前9時開会式(スポーツ
公園)

■種目

《スポーツ公園》

ペタンク・カローリング・

天文台ならではのお月見会を☆

今年のお月見は9月30日
(日)です。今年は今環日食
をはじめ、大きな天文現象が
続きました。先日の金星食も、
ちょうどよい位置に月があつ
たからこそ生じた現象です。
そんな奇跡を祝います。

「きみの茶道クラブ」の皆
さんによるお抹茶で一服、オ
リジナル月見だんごも更に美
味しくパティシオンアップの予
定です。お月見コンサートの
みさと天文台友の会の音楽部
門(きみの音楽ネットワーク)
の協力で、本格的かつ地域に
近くなじみやすいものになる
よう企画しています。

天文台ならではののお月見
会。月が手を差し伸べてくれ
るのを待ちたいと思います。

■日時 9月30日(日) 午後
7時～(受付は6時30分)

■場所 みさと天文台

■参加費 3000円(お抹茶・お団子代込)

■申し込み 当日先着70人



お月見コンサート
後のひとこま

陸上イベント・ホッケー
《農村総合センター》
ソフトバレーボール・ゲー
トゴルフ

■参加資格 町内在住または
在学、在勤の小中学生以上の
方及び、町社会体育登録団
体に加盟している団体の構
成員

■申し込み 9月21日(金)

までに申込書に記入の上、
中央公民館又は文化セン

ターへ提出してください。
開催要項および申込書は、
中央公民館・文化センター、
農村センター、スポーツ公
園に置いてあります。

■その他 詳しい内容につ
いては、開催要項をご覧い
ただくか、中央
公民館までお
問い合わせく
ださい。



ふれあいルーム

■中央公民館

- 5日 かわいいくす玉作り
- 12日 ハンドベルで演奏しよう
- 19日 おはなし会
- 26日 切り絵あそび
- 文化センター
- 5日 おはなし会
- 12日 くす玉作り
- 19日
- 26日 ひまわりの種とり

☆ふれあいルームだよ！☆
文化センターふれあいルームにおいて、青竹で「こつぱり」を作りました。節の近くに紐を通して手で引張りながら歩くと、うまく歩けたよ。



「うまく歩けたよ！」



「紐を通して長さの調整」

野上中学校吹奏楽部 第8回定期演奏会のご案内

今年は二日公演をいたします。二日も会場は文化センターです。開演時間が異なります。

- 9月29日(土)午後2時
- ♪演奏曲 となりのトトロメドレー、AKB48メドレー2ほか、おたのしみステーションもあります。
- 9月30日(日)午後3時30分
- ♪演奏曲 トッカタとフーガ、二短調、カーペンターズ・フォーエバーほか。



昨年の定期演奏会の様子

紀美野ふれあいマラソン ボランティア募集

12月16日(日)午前9時正午に、ふれあい公園周辺で「第7回紀美野ふれあいマラソン大会」を開催します。県内外から大勢の方が来られます。その際、各種案内、安全管理などお手伝いいただける方を募集しています。詳しくは中央公民館までお問合せください。

じどうかん「クレープ」づくりと絵本の読み聞かせ

- 日時 9月15日(土)
- ☆「てぶくろ」の皆さんによる絵本の読み聞かせ
- 共催 ほんの森
- 午後1時30分～2時15分
- ☆「クレープ」を作りますよーう！
- 午後2時15分～3時30分
- 場所 中央公民館 調理実習室
- 参加費 200円
- 持ち物 上ぐつ、エプロン、三角巾、タオル、すいとう
- 対象 小学生、保育園児及び保護者の方(保育園児は保護者の方と一緒に参加お願いします) ※先着30人まで
- 申し込み・問い合わせ 9月11日(火)までに青少年センターへ(TEL489・5909)

ふれあいサロン展示

(中央公民館2階)

- 「山百合俳句会」の皆様の作品を多数展示しています。ぜひお立ち寄りください。
- ◎「喧嘩して逃げ場所となる草むしり」 早苗
- ◎「噴水の横にねそべり子をあやす」 幸子 ほか
- 展示期間 9月末頃まで

たんぽぽふれあい学級 開催のお知らせ

- 講演 『笑顔がひきだす子ども』のチカラ〜早寝早起き朝ごはん〜
- 講師 南和歌山医療センター小児科 星野恭子医師
- 日時 10月5日(金) 午後1時30分
- 会場 紀美野町役場2階 2B会議室

図書室だよ！

たくさん読んだよ！

- 【二百冊】 穂谷 明澄 (野小1年)
- 【三百冊】 中原 葵 (野小5年)
- 【九百冊】 中原龍一郎 (第二保)

新刊紹介

【中央公民館】

- 「冥土めぐり」 鹿島田真希・著
- 「鍵のない夢をみる」
- 「斉藤一人すべてがうまいくほめ力」 辻村深月・著
- 「365日の寄せ植えスタイル」 黒田健太郎・著
- 「親子クッキング」で幼児の知能はグングン伸びる！ 大野啓子・著
- 「おぼけのおうちいりませんか？」 せきゆうこ・著
- 「くまさんのおたすけえんぴつ」 アンソニー・ブラウン・著

■入場 無料
■申し込み 中央公民館へ直接お電話でお申し込みください。



- 「かいけつゾロリのメカメカ大さくせん」 原ゆたか・著
- 「人気キャラクターいっぱいのおりがみ」 金杉登喜子・著
- 「カビのふしぎ(実験しよう)」 井沢尚子・著
- 【文化センター】
- 「太陽は動かない」 吉田修一・著
- 「十二単衣を着た悪魔」 内館牧子・著
- 「サファイア」 湊かなえ・著
- 「リパウンドゼロダイエット」 田中景子・著
- 「やる気脳」を育てる 澤口俊之・著
- 「具材に注ぐだけ！お弁当カップスープ」 植木もも子・著
- 「ダヤンと恐竜のたまご」 池田あきこ・著
- 「けんかにかんぱい！」 宮川ひろ・著
- 「モモンガのはいたつやさん」 ふうざわゆみこ・著
- 「ちこく姫」 よしながこうたく・著
- 「おりがみ手紙」 寺西恵理子・著

紀の国わかやま国体開催記念

ゲートゴルフ大会開催

スポーツの秋、ゲートゴルフを楽しみませんか。



■日時 10月28日(日)

受付・午前8時30分

開会式・午前9時

■会場 農村総合センター
ゲートゴルフ場

■参加資格 和歌山県在住の
中学生以上

■参加費 500円(傷害保
険料含む) ※当日集金しま
す。

■申し込み 9月28日(金)
までに文化センターへ

※定員 先着150人

■その他 ステイックをお持ち
の方は、ご持参ください。
大会中の事故等について、
応急手当以外一切の責任は
負いません。

荒天時の態度決定は、午
前6時30分です。(小雨決
行)

※当日の問い合わせ(TEL
495・3212)

■問い合わせ 文化センター

国民体育大会

近畿ブロック大会結果

8月17日から19日につ
て、第67回(第68回冬季)国
民体育大会近畿ブロック大会
ホッケー競技(成年男女・
少年男女)が紀美野町、日高
町で開催され、熱い戦いが繰
り広げられました。

成年男子の部で、和歌山県
が、地元紀美野町出身の松本
匡史さんの活躍などで、1回
戦、準決勝と勝ち進みました
が、惜しくも準決勝で京都府
に敗れました。

結果は、次のとおりです。

■成年男子の部

優勝 京都府

■成年女子の部

優勝 奈良県

■少年男子の部

優勝 滋賀県

■少年女子の部

優勝 滋賀県



学童保育児童ゲートゴルフで交流

去る7月26日農村総合セン
ターゲートゴルフ場におい
て、小学1年〜3年生の子ど
もたち14人がゲートゴルフを
体験しました。

町協会の方が親切にス
ティックの持ち方やボールの
扱い方を指導してくださ
り、暑さにも負けず元気いっ
ぱい交流を深め大好評のうち
に終了しました。



「足はこうして打つといいよ!」

紀美野町の歴史と文化

その七十四

米搗きと暮らし

昭和の初め頃の米搗きの話
です。玄米を白米にするには、
今の様な精米機などなかった
時代に米搗き臼で搗いていま
した。

これを唐臼からうすといって長い木
製の胴体の中央に支点があり、
支点より前の先端に杵が
あり、支点の後方を踏むこと
によって杵を上げ下げして、
臼の中の米を搗く仕掛けに
なっていました。臼は石製や
太い木をくり抜いた木製のも
のや土臼がありました。

米を搗く時は踏み台を強く
踏んでは外し、外しては踏ん
で、何百回となく「コタン
シヨ、コタンシヨ」と、小さ
い子どもの足がぼうになるま

で搗いたものです。

農家の父母は、水田の手入
れ、蚕飼いななどに追われてい
たので米搗きは子どもの役目
となっていました。また、子
ども達も自分の役割と思っ
たので学校から帰るとこの
仕事に勤しんでいました。今
でいう七分搗き上がったと
「白く搗けた」と自慢し、父
母にも褒められたものでし
た。

米を搗き始めると休まずに
搗くのが搗き上げるコツでし
た。「コタンシヨ、コタンシヨ」
と続けて杵を搗き下ろすこと
によって、自然に米が熱を帯
び、糠も早く出てきて早く搗
き上がるのか、また、最初に
臼に糖を入れると早く搗け
る、一寸水を入れると早く搗
けるなど子ども同士で体験か
ら出た知恵を交換し合ったも
のです。冬でも汗がにじむ程
温かくなりました。

当時の主食は、7分搗きの
米4割と麦6割の混合食で副
食も誠に粗末な物でした。白
いご飯は正月など年に数える
位の回数しか食べることがで
きませんでした。

現在は何か食べたいと思う
とコンビニやスーパーマー
ケットに行くけど何でもそろう
便利な時代です。毎日の食事
の際はこの頃のことを思い描
いて今の生活に感謝してみ
るのも良いかもしれ
ませんね。感謝! 感謝!
謝!



わが町サークル 『けやきころばん塾』

地域の絆を深め、住民の情報交換の場と
高齢者の健康維持・増進を目的に活動を開始
しました。高齢者が増加する中でお互いの
よりどころとなっています。活動内容は、
ストレッチ・ステップ運動等筋力トレーニング
が主なものですが、食育についても活動
しています。平成24年2月に和歌山県
主催の「やる気ホンマコンクール」において
「食べるの大好きイベント充実賞」を受
賞し、より一層
頑張っている
方は、どなた
でも是非お越
しください。大
歓迎します。



■活動場所 上真国多目的集会所(通称けやき)
■日時 毎週火曜日 午前9:30~12:00
■連絡先 坂(Tel 073-497-0038)

天文台だより

「大学生が実習中」

藤原知里（実習生）

みさと天文台で実習をしている、和歌山大学4年生の藤原知里です。私は大学2年生の時に、大学生活をもっと有意義にしたいと思い、博物館学芸員資格を取得しようと決めました。その後、実習前の視察に来た時、みさと天文台のお客様への対応方法や考え方を目の当たりにして、とても刺激を受けました。

私はこの実習で、「お客様に楽しいと感じてもらえるだけでなく、新しい発見を持ち帰っていただけるような工夫」を学びたいと思います。

私は先日、初めてお客様の前で望遠鏡を操り、星を観る会（観望会）を担当しました。その時に望遠鏡で星を見て、お客様は「わー！きれい！」と感動してくれました。中にはお話したことを必死にメモをして下さる方もいて、私が星をお見せすることがお客様に影響を与えることなのだと気づきました。そこでお客様が「なるほど！」と思えるようお話に磨きをかけ、心に残るような観望会を目指したいと思います。（8月初旬執筆）



学校だより

「ボランティア活動を通して」

紀美野町立野上小学校

本年度の野上中学校は1年生53名、2年生54名、3年生60名の全校生徒167名でスタートしました。1年生は中学校生活にも慣れ、毎日の生活を有意義に過ごしています。

さて、本校では生徒会を中心に様々なボランティア活動や地域共育コミュニティなどの活動に取り組んでいます。決して派手ではありませんが、一人暮らしのお年寄りに配るお弁当につけるメッセージカードの作成、小学校や保育所での行事（運動会等）でのお手伝い、地域の清掃、ペットボトルキャップ集め、空き缶集め、バルマーク集め、防災訓練等、地道に続けています。

この夏休みにも、ペットボトルキャップ、空き缶、バルマークを集めていただけるよう地域のみなさんに回覧を通してお願いしました。毎週火曜日にペットボトルキャップ回収箱を校門前におきました。7月31日、「入っているかなあ。」と心配そうに生徒会役員が箱を開けました。「入ってる！」と顔をほころばせたので、見ているほうもうれしくなりました。生徒会は本年度15万個集めたいと考えていますのでご協力よろしくお願ひします。

今後も「自分に何ができるか、何をしなければならぬのか」を共に考え合いながら、地道に取り組んでいけるボランティアを進め、自分から進んで参加できる生徒を育てていきたいと思ひます。



カーブミラー磨き

歌の小道

地雷無き国の夏野でありにけり

ラムネ買ふ旧型自動販売機

草木染め体験教室大夏野

米櫃の米まで灼けて原爆忌

色褪せし簾に水をかけてやり

無人駅波の音消す蝉時雨

片陰に蜂蜜並べ羊飼

身の内を余さず曝け水水母

万緑の嶺重なりて空青し

万緑の中に合掌月詣

少年の荷台に乗りし髪長き

少女の制服白まぶしかり

献立は畑で採れたる野菜にて

日替わり定食二人の贅沢

鎌使ふわれの腕に付きてゐし

昼の蛍よ言問はぬかな

朴の葉裏返し吹き来る風のむた激しき

雨の前触れなるか

夕間暮れ昼の猛暑も何処へやら

空は澄みやかばら色の雲

そびえ立つ木々の間に佇めば

絶える事なきせみの鳴き声

若竹は陽に輝やきてまぶしかり

葉ずれさわやか文月の朝

「ああんして」「ごつくんをして」と隣室に

男の看護師の身にしむ言葉

鈴木惇子

阪口早苗

馬谷富貴子

岩間文鳥

岡 哲夫

浦 貴子

池上幸子

手拝てる代

口井トシ子

松山愛子

竹本セツ子

段木幸代

山本綾子

吉村紀子

森下玉子

奥ふみ代

寺岡幸子

上中前澄子

消防だより

火災・救急・救助は119番
「消すまでは 出ない行かない 離れない」

9月9日は救急の日

【救急医療週間
9月9日～9月15日】

AED（自動体外式除細動器）を用いた救命処置の要領

救急車が現場に到着するまでの間、その場に居合わせた人が、いかに早く応急手当を行うかということが、病人や

けが人の命を救う重要なポイントです。
日頃から、心肺蘇生法やAEDの使用方法などを身につけておくと、いざという時に役立ちます。

次回の普通救命講習・再講習は10月7日(日)です。

■申し込み期限

受講しようとする月の前月の20日まで

■申し込み(問い合わせ)先
紀美野町消防本部 警防課

まで
(TEL) 489・6302

7月の消防の動き

●火災発生数…0件

【事故種別搬送人員】

	管内	管外	合計
急病	30 ()		30 ()
一般負傷	12 (1)		12 (1)
交通事故	3 ()		3 ()
その他	5 (1)		5 (1)
合計	50 (2)		50 (2)

※ () 内については、ドクターヘリ搬送

①呼びかけて反応を確認する

周囲の安全を確認後、傷病者の耳元に「大丈夫ですか」または「もしもし」と大声で呼びかけながら、肩を軽くたたき、反応があるかないかを見ます。



反応がなければ、大きな声で「誰か来てください！人が倒れています！」と助けを求めます。協力者が来たら、「あなたは119番へ通報してください」「あなたはAEDを持ってきてください」と具体的に依頼します。



⑤ AEDが到着したら電源を入れる

※ふたを開けると自動的に電源が入る機種もあります。



②呼吸の確認

傷病者のそばに座り、10秒以内で傷病者の胸や腹の上がり下がりを見て、「普段どおりの呼吸」をしているかどうかを確認します。



⑥電極パッドを胸に貼る

電極パッドを貼る位置は電極パッドに書かれた絵のとおり、また皮膚にしっかりと貼ります。体が汗などで濡れていたらタオルで拭き取ってください。

※乳児・小児にもAEDを使用できます。
乳児：1歳未満
乳児・小児には小児用電極パッドを使います。
貼る位置は、電極パッドに表示されている絵に従います。
もし小児用電極パッドがない場合は、成人用電極パッドを使用します。



③胸骨圧迫

傷病者に普段どおりの呼吸がないと判断したら、ただちに胸骨圧迫を開始し、全身に血液を送ります。
・少なくとも胸が5cm以上沈み込むまで。
・少なくとも1分間に100回のテンポで。
・30回連続で押し続ける。



胸の真ん中を「強く・速く・絶え間なく」！
圧迫解除は胸がしっかり戻るまで行う！

④胸骨圧迫が終わったら気道確保をして人工呼吸

気道確保は、片手を額に当て、もう一方の手の人差し指と中指の2本をあご先に当てて頭を後ろにのけぞらせ、あご先を上げます。
気道確保後、口を大きく開けて傷病者の口を覆い、空気が漏れないようにして、1秒かけて、胸の上がりが見える程度の量を2回吹き込みます。
※人工呼吸が出来ない場合は(ためられる場合)省略できます。



胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返して行います。

⑦電気ショックの必要性をAEDが判断する



心電図解析中は傷病者に触れてはいけません。

⑧ショックボタンを押す



誰も傷病者に触れていないことを確認したら、点滅しているショックボタンを押します。以後は、AEDの音声メッセージに従います。

心肺蘇生法とAEDの手順は、救急隊に引き継ぐか、何らかの応答や目的のある仕草(例えば嫌がる等の体動)が出現したり、普段どおりの息が出現するまで続けます。

※解析の結果、AEDが傷病者に対し電気ショックが不要と判断した場合、「電気ショックは不要です。胸骨圧迫と人工呼吸を行ってください。」等のガイダンスが流れますので、ガイダンスに従い胸骨圧迫と人工呼吸を行ってください。

●子どもに対する心肺蘇生法

小児は成人と同じ心肺蘇生法を行ってください。

乳児に対する心肺蘇生は、基本的に成人と同じですが、年齢による生理的の違いや体格の違いから、多少手技の違いがあります。

- ・気道確保
乳児の首は柔らかいので、後方に傾けすぎないようにします。
- ・人工呼吸
肺容量が少ないので、胸を見て、吹き込み過ぎないようにします。
- ・胸骨圧迫
乳児は、2本の指で胸の厚さの約1/3を目安にしっかりと押し下げます。圧迫のテンポは成人と同じ速さです。

生き生きレシピコーナー (第27回)

9月には5節句の中の一つ「重陽の節句」があります。中国では奇数を陽の日とし、九（陽の数）が重なることから重陽と言ひ、9月9日は、陽のなかでも1桁の最大の陽である9が重なることで、「重陽の節句」は大変めでたい日とされ、日本にも伝えられました。この日は新米でご飯を炊いたり、栗ご飯やアセ寿司を作ったりし、今も伝承料理として伝えられています。秋の味覚を代表する「栗」、歴史は大変古く、京都の丹波地域で栽培され始め広がって行きました。「丹波栗」は有名ですね。

今回は栗を使った極上スイーツの作り方ををご紹介します。

栗の渋皮煮の作り方

(材料)

栗	1kg	砂糖	500g
塩	小さじ 1/2	しょう油	小さじ 1
重曹	小さじ 1	ブランデー	50cc

(作り方)

1. 栗は2時間ほどたっぷりの水に浸けて鬼皮をむく。
2. 鍋に栗を入れてたっぷりの水と重曹を入れ、茹でこぼす。
これを2回繰り返し、一晩水に浸けておく。
3. 渋皮についているスジを丁寧に取り除く。
(取れにくいところは爪楊枝等で取る)
4. 鍋に栗を入れ、栗が浸かる程度に水を入れて、砂糖の半量と、塩、しょう油を加えて煮る。
5. 沸騰したらアクをすくい取り、弱火にして1時間程度煮詰め、残りの砂糖を入れる。砂糖が溶けたら火を止めて、一晩そのまま置く。
6. 再び沸騰させて弱火で30分位煮て火を止め、ブランデーを入れて一晩置く。

* 渋皮を傷つけると煮崩れるので注意すること

作る手間はかかりますが、冷凍保存ができるので不意の来客時に重宝し、とても美味しいので喜ばれること間違い無しです。

産業課より

町民カレンダー

9月

日時	イベント名	開催場所	問い合わせ (073)	
1日(土) 16:00～	澤ファミリーと千里フィルの仲間たち チャリティー・コンサート「防災に想いを馳せて」公開リハーサル	文化センター	文化センター	495-9055
2日(日) 17:30～	南こうせつ with ウー・ファンコンサート	文化センター	文化センター	495-9055
3日(月) 13:00～	犬ねこの譲渡講習会【9日(日)・23日(日)】	県動物愛護センター	県動物愛護センター	489-6500
7日(金) 19:00～	ナイター走ろう会・ホッケー教室	スポーツ公園	生涯学習課	489-5915
8日(土) 13:00～	敬老会(旧野上町地区)	中央公民館	保健福祉課	489-9960
// 18:30～	町民癒しのコンサート	中央公民館	生涯学習課	489-5915
9日(日) 13:00～	敬老会(旧美里町地区)	文化センター	保健福祉課	489-9960
12日(水)	移動町長室【26日(水)】	美里支所	総務課 住民室	489-5912 495-3471
15日(土) 13:30～	じどうかん「絵本の読み聞かせ」	中央公民館	青少年センター	489-5909
// 14:15	// 「クレープ作り」	//	青少年センター	489-5909
19日(水) 13:00～	行政相談【～15:00】	中央公民館 美里支所	総務課 住民室	489-5912 495-3471
28日(金) 18:00～	観月の夕べ	かじか荘	かじか荘	498-0102
30日(日) 19:00～	お月見会	みさと天文台	みさと天文台	498-0305

編集後記

日本選手の連夜の活躍が続いたロンドンオリンピックの余韻さめやらぬうちに9月を迎えました。また、家族旅行や海水浴など、この夏を楽しまれた方も多かったことでしょう。

なお、この時期夏の疲れもでる頃です。健康管理には十分注意をしてお過ごしください。過ごしやすい秋が、すぐそこまで来ています。

紀美野町の人口

総人口	10,436人
男	4,849人
女	5,587人
世帯数	4,596世帯

(平成24年7月末現在)

紀美野町面積 128.31km²

紀美野町農林商工まつり

開催について

紀美野町農林商工振興のため、各種団体の育成強化を図り、地産地消を推進すると共に食の安全を追求し、町民相互研鑽の場づくりや地域の活性化を促進することを目的として、「心をひとつに町づくり、活気のある町づくり」をスローガンに開催いたします。

■日時

平成24年11月25日(日)
午前9時～午後3時

■場所

紀美野町文化センター
(木の温もり広場)

■主催

紀美野町農林商工まつり
実行委員会

■催事

- ・開会セレモニー(表彰等)
 - ・農産物展示品評会及び公開予約入札
 - ・参画団体催しコーナーの設置
 - ・ステージイベント
 - ・餅投げ
- ご家族、ご近所お誘いあわせのうえ是非ご来場ください。
※農産物展示品評会に出展をお願いします。(詳細は11月に回覧いたします。)
- ※団体催しコーナーに出席を希望される団体はお申し込

みください。
(詳細は10月に回覧いたします。)

※厚生病院文化センター間
に送迎バスを御用意します
ので御利用ください。

■問い合わせ

紀美野町農林商工まつり実
行員会事務局(産業課内)
Tel 489・5901



傾聴ボランティア 養成研修・勉強会のお知らせ

傾聴ボランティアグループ「さわやかボランティア」が、新たなメンバーさんを募集します！
ボランティアを希望される方は下記の研修会の受講が必要です！
興味のある方は、ふるってご参加ください。

【研修会】

■日時 9月27日(木)
10時～16時(受付9時30分～)

■場所 紀美野町総合福祉センター

■講師 鈴木絹英氏
(NPO法人ホールファミリーケア協会 理事長)

■費用 500円(お弁当代)

【勉強会】

■日程 10月5日(金)
13時30分～16時(受付13時～)

■場所 紀美野町総合福祉センター

※申込み 役場保健福祉課 Tel 489-9960

※締切 9月20日(木)まで
(※当日参加も受け付けます)



野中吹奏楽金賞受賞

私たちは、8月3日に和歌山市民会館で開かれた和歌山県吹奏楽コンクール中学校小編成の部に出場し、金賞を受

賞しました。今年で3年連続の金賞受賞となり、とてもうれしく、また誇りに思っています。部員全員が自分にできる一杯のことをして、その努力が実ったのだと思います。

9月29・30日には文化センターで定期演奏会を開きますので、ぜひお越しください。

川をきれいにしよう!!

がたる大作戦に
約300人が参加

7月22日(日)、リバーサイドフエステイバル実行委員会主催の「がたる大作戦」が行われ、各種団体をはじめ一般参加者など約300人が貴志川の清掃作業を行いました。

午前9時から下佐々こども広場で開会式があり、実行委員会の寺本正樹会長が「皆様のご協力により、今回で20回目を迎えることができました。これからも貴志川がきれいな川であり続けるよう、この活動を続けていきたいと思っております。協力お願いします。」とあいさつ。続いて寺本町長と石田衆議院議員、鶴保参議院議員、尾崎県議会議員からそれぞれ激励の言葉が述べられました。

その後、参加者は6班に分

かれ、貴志川(落合橋から小畑間)で一斉に清掃作業を開始。河原などに捨てられた空き缶や金属類などを拾い集めました。6隻のボートも使われ、作業は午前中に終了しました。この日回収されたゴミは、例年になく多く、2トントラック17台分にもなりまして。

参加された方々には、熱い中、本当にご苦労様でした。



川に入って金属を回収する参加者

有料広告 募集中

詳しくは、総務課(Tel 489-5912)までお問い合わせください。なお、町ホームページでもご覧いただけます。